



小幡小学校の取り組み

明るく元気な小幡っ子

新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら、勉強や運動などを頑張っている各学年の児童の様子を紹介します。

小幡小学校
校長 見友勝久
児童 162人

一年生



国語ひらがな学習
体全体を使って、体文字を書いています

ひらがなはおもしろい
かきもと てるゆき

「か」をならいました。かきじゅんがむずかしかったけど、かけました。
さんすう がんばるぞ
よしだ ゆうと

はじめてならうたしげんは、しきやこたえをかくばしよをおぼえるのがたいへんだけれど、がんばります。

二年生



学校探検
2年生が1年生を案内しています

がんばっていること
中面 雪乃

わたしは、コロナウイルスでたいへんなときですが、二つがんばっていることがあります。コロナウイルスにならないようにしようともしています。二つ目は、マスクをすることです。マスクをわすれないようにしています。これからもコロナウイルスにまけないようにします。

三年生



国語の学習
「きつきの商売」の学習です

学校でがんばっていること
石黒 めい

わたしが学校でがんばっているのは、一りん車とべんきょうです。一りん車は、バランスをとるのがむずかしいですがたくさん練習するようにがんばります。べんきょうは、大きな数のひっ算を算数でやりました。算数にがてなのでがんばっています。

四年生



算数の学習
集中して取り組んでいます

新しい学校生活が始まって
中野 しおり

新がたコロナウイルスのせいで学習がおくれ、学校にも行けない生活がつづいていた。だが、六月ぐらいから学校が始まり、学校に行けるようになった。友だちにひさしぶりに会えてとてもうれしかった。コロナにまけないように、手洗いなどをしてみんなを守りつつ、学習していきたい。

がんばっていること
中條 怜志

ぼくは、算数の勉強をがんばっています。
一番がんばったのは、わり算の筆算です。初めは分からなかったけど、先生といっしょにやったらできるようになりました。テストもいい点がとれました。

六年生

鼓笛について
富岡 大駆

僕が担当する楽器は、小太鼓です。小太鼓を選んだのは、一番カッコイイと思ったからです。今年は、コロナの影響で、鼓笛が六年生だけになり、練習も少なくなったので、休み時間に練習をするようにしています。こういう時だからさらに頑張ろうと思いました。

柳澤 愛梨

私は鼓笛でカラーガードになりました。理由は、あのきれいなガラの旗を、きれいに振り回せたらカッコイイなと思ったからです。五年生の時の練習では、六年生がふりを教えてくれました。難しく大変だったけど、校歌はしっかりと覚えることができました。他はまだなので、頑張りたいです。

提言

小さな冒険と見守り



小幡小学校
教頭 小島 隆

私が小学校五年生の頃のことだったと思います。近所の友達と自転車で秋畑にクワガタを捕りに行くということになりました。私はその頃、富岡に住んでいましたが、両親は反対しませんでした。
朝早く、お弁当を持って秋畑に向け出発した私たちは、ひたすら自転車を漕ぎました。小幡に着くころには、汗びっしょり。でも、ここからが本番です。秋畑の坂道は、想像していたより遥かに過酷でした。やっとの思いで秋畑に到着。クワガタのいるような場所は、友達の父親に聞

いてあったので、手当たり次第に辺りの木を揺らしてみましたが、しかし、クワガタが捕れる気配はありません。お昼になり、半分あきらめの気持ちでお弁当を食べていると、友達の父親が様子を見に来てくれました。友達の父親は、秋畑出身でクワガタのいる場所など良く知っていました。しかも、クワガタは、昼間木の上のほうの葉の裏などにいることが多く、子供の力で揺らしてもなかなか落ちてこないのです。大人の力で木を揺らすと瞬間にクワガタが落ちてくるではありませんか。
最終的には、十キロの米袋に半分ほどのクワガタ。しかもミヤマクワガタやノギリクワガタがどっさり。宝の山でした。
今思うと、親たちは、初めから子供の私たちには、クワガタが捕れないことを予想していた。それでも遠くから見守り、自由に行動させてくれたのではないのでしょうか。見守りと支援。とても小さな、でも、記憶に残る冒険でした。

五年生



給食風景
全員前を向いての給食。新しい生活様式です

学校再開
江川 莉世

学校が再開して、いつもとは違うすごし方になりました。三つの「密」をさけながら授業をしたり給食の時には前を向いてしゃべらず食べたりしています。けれども私はいつも楽しく給食を食べています。
学校再開で不安もあるけれど、再開してくれてよかったです。



鼓笛練習
ソーシャルディスタンスを保ちながらの練習です